

平成26年3月期 第2四半期決算概要と 今後の見通しについて

(株)今仙電機製作所
代表取締役社長 藤掛 治






東証1・名証1
証券コード 7266

www.imasen.co.jp

POINT

- ①タイを中心としたアジア及び北米での自動車部品の生産増により増収
- ②海外における増収効果と為替変動の影響により営業利益は増益

I .平成26年3月期 第2四半期決算概要

百万円	前期実績 (H25/3 2Q)	当期実績 (H26/3 2Q)	増減	
			増減額	増減率
売上高	42,011	 53,192	11,181	26.6%
営業利益	1,814	 2,378	564	31.1%
経常利益	1,845	 3,288	1,442	78.1%
四半期純利益	1,158	 2,293	1,134	98.0%
1株当たり 四半期純利益	65.70円	 130.07円	64.37円	98.0%

POINT

タイを中心としたアジア及び北米での自動車部品の生産増により増収となり、営業利益は海外における増収効果と為替変動の影響により増益となりました

事業の種類別セグメント

百万円		自動車部品 関連事業	ワイヤーハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	自動車販売 関連事業
外部売上高	H26/3 2Q	↗ 51,054	↗ 1,243	↘ 513	↘ 380
	H25/3 2Q	39,851	1,202	540	416
	増減額	11,202	40	▲ 26	▲ 35
営業利益	H26/3 2Q	↗ 2,377	↗ ▲ 6	↘ 3	↗ ▲ 1
	H25/3 2Q	1,904	▲ 116	32	▲ 12
	増減額	472	109	▲ 28	10

POINT

連結売上高の9割以上を占めております自動車部品関連事業で増収増益を確保しております

事業の種類別セグメント:自動車部品関連事業



得意先系列別 売上高構成

百万円	前期		当期		増減	
	H25/3 2Q	構成比	H26/3 2Q	構成比	金額	率
本田技研工業(株)	18,252	45.8%	▲ 21,058	41.3%	2,806	15.4%
日産自動車(株)	7,307	18.3%	▲ 10,729	21.0%	3,421	46.8%
三菱自動車工業(株)	5,455	13.7%	▲ 6,583	12.9%	1,128	20.7%
富士重工業(株)	2,026	5.1%	▲ 3,765	7.4%	1,738	85.8%
いすゞ自動車(株)	1,026	2.6%	▲ 2,033	4.0%	1,007	98.1%
マツダ(株)	998	2.5%	▲ 2,017	4.0%	1,018	102.0%
スズキ(株)	552	1.4%	▲ 1,485	2.9%	932	168.6%
その他	4,230	10.6%	▲ 3,381	6.5%	▲ 849	▲ 20.1%

POINT

- ホンダ系列向け・・・北米・タイにおける受注回復
- 日産系列向け・・・北米における新規受注が寄与
- 三菱・富士重工業・マツダ系列向け・・・国内における受注増加
- いすゞ系列・スズキ系列向け・・・アジアにおける受注増加

事業の種類別セグメント:自動車部品関連事業



■製品別 売上高構成

百万円	前期		当期		増減	
	H25/3 2Q	構成比	H26/3 2Q	構成比	金額	率
シートアジャスタ	34,339	86.1%	44,430	87.0%	10,091	29.4%
ウインドレギュレータ	45	0.1%	32	0.1%	▲13	▲28.7%
ランプ	2,380	6.0%	2,467	4.8%	86	3.6%
リレー	946	2.4%	1,889	3.7%	942	99.6%
ホーン	436	1.1%	453	0.9%	16	3.9%
その他	1,702	4.3%	1,781	3.5%	78	4.6%

POINT

シートアジャスタの受注増が全体の増加につながる

所在地別セグメント:

百万円		国内	北米	アジア
外部売上高	H26/3 2Q	↗ 22,783	↗ 13,787	↗ 16,621
	H25/3 2Q	22,037	7,438	12,535
	増減額	745	6,348	4,086
営業利益	H26/3 2Q	↗ 1,143	↘ ▲419	↗ 1,715
	H25/3 2Q	1,114	▲229	1,065
	増減額	28	▲189	650

POINT

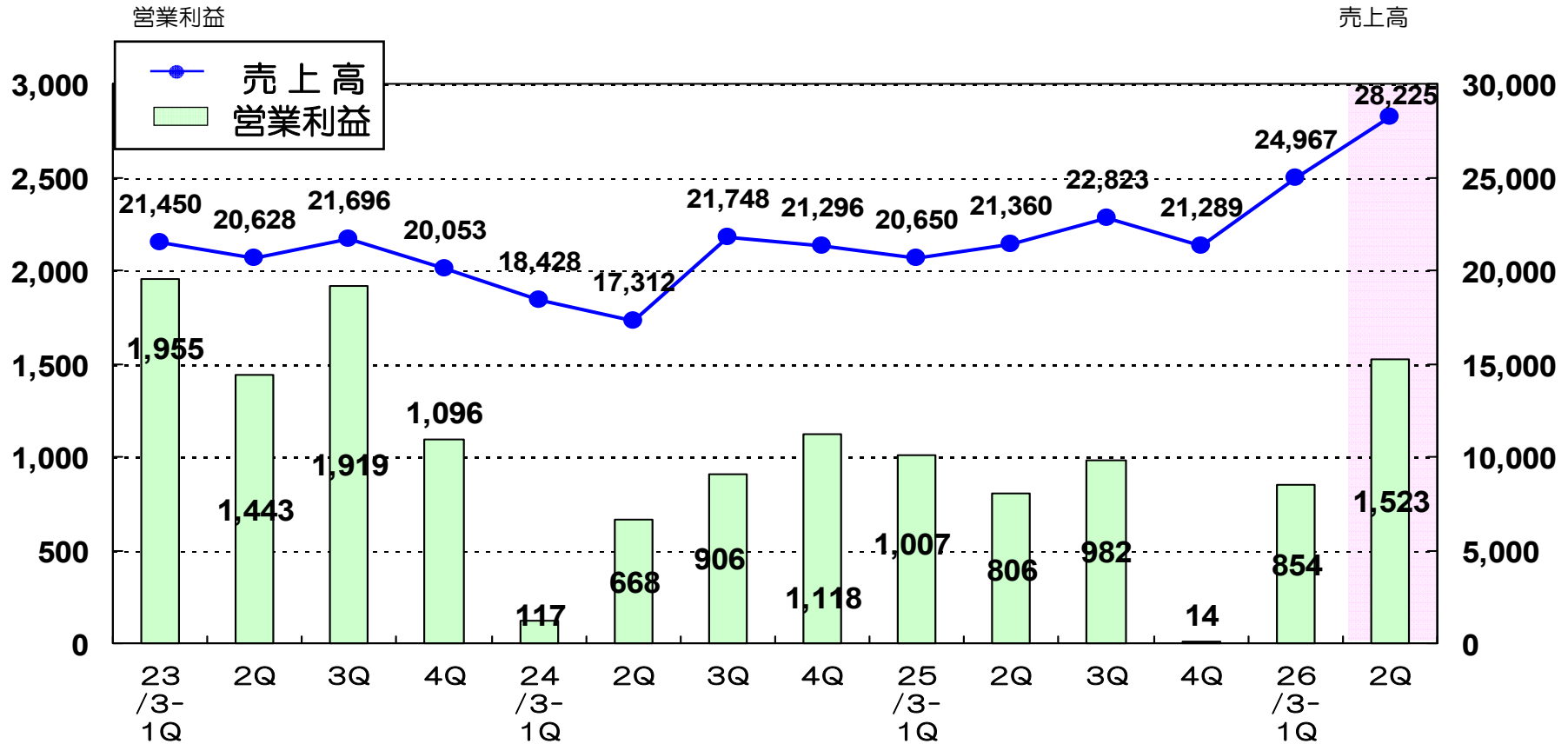
- 国内…自動車市場の回復により増収増益
- 北米…日産系列向け新規受注、ホンダ系列向けの受注回復により増収
- アジア…中国問題の回復に加え、タイなどの受注増加により増収増益

四半期業績の推移



■連結売上高・営業利益の推移

百万円



POINT

国内、海外での増収により、前1四半期比で増収増益となりました

本資料の内容に関する一切の権利は㈱今仙電機製作所に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

Ⅱ. 今後の見通しについて

平成26年3月期 通期 業績予想



百万円	前期実績 (H25/3 4Q)	当期予想 (H26/3 4Q)	増減額	増減率
売上高	86,123	110,000	23,876	27.7%
営業利益	2,810	5,500	2,689	95.7%
経常利益	3,609	5,900	2,290	63.5%
当期純利益	1,761	4,000	2,238	127.1%
1株当たり 当期純利益	99.92円	226.92円	127.00円	127.1%

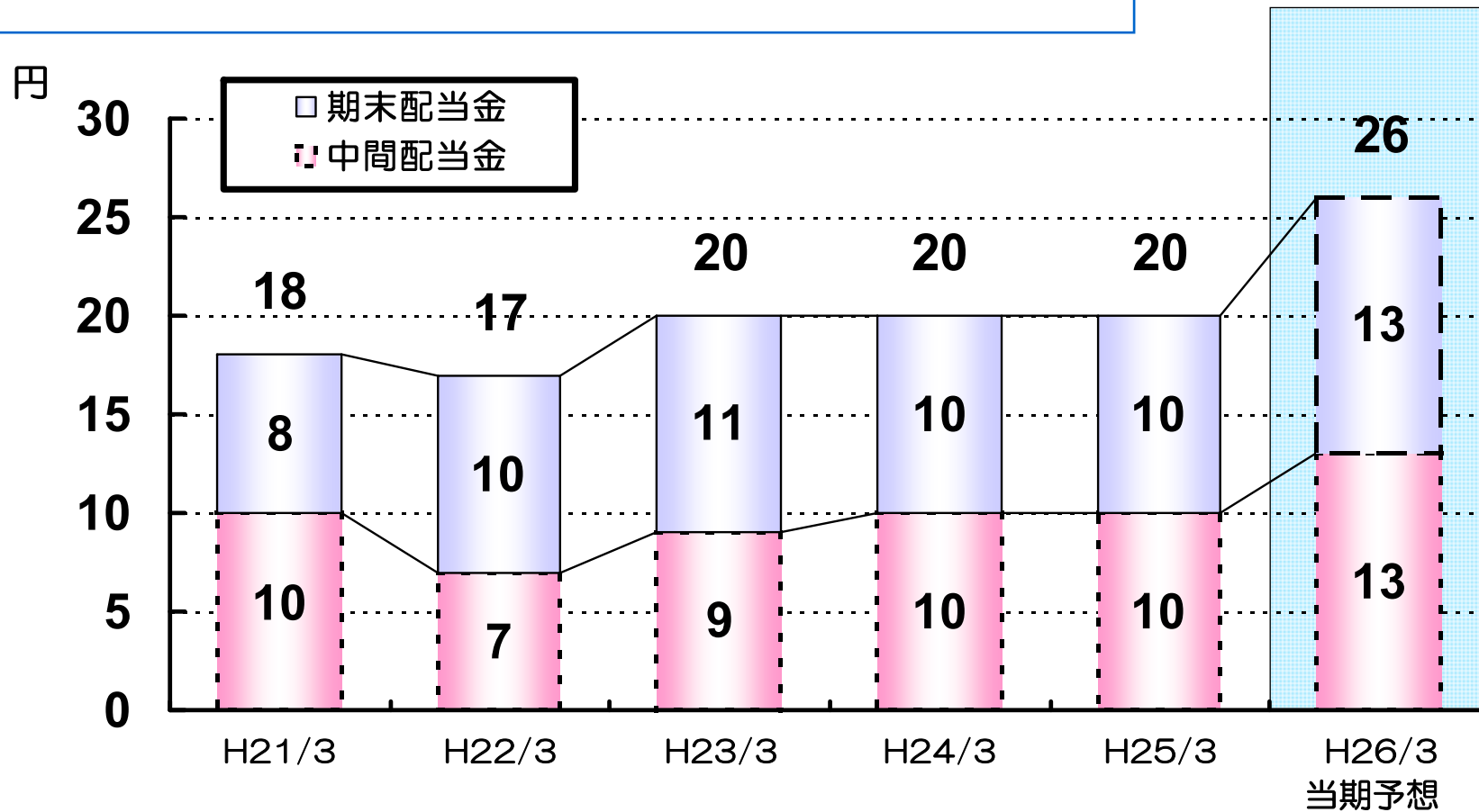
※当期予想につきましては、最新の見通しに基づき見直しをした結果、据え置きとしております。

POINT

中国問題からの回復に加え、北米新工場における新規受注が通年で貢献すること、新興国市場の増産などにより、増収増益を予想しております

POINT

前期から増配となる年26円を予定しております



本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複写及び無断転載をご遠慮下さい。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

本資料の内容に関する一切の権利は(株)今仙電機製作所に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報に基づいた推測、見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因によって、予測と異なる結果となる可能性があります。

今後のスケジュール（予定）

2/10(月)
平成26年3月期第3四半期
決算発表予定

IRに関するお問い合わせ先

株式会社今仙電機製作所
経営戦略室 経営企画課
IR担当

TEL 0568-67-1517

<http://www.imasen.co.jp/ir.html>